

令和5年度・第1回会報

第24回

令和5年6月20日 30年中間貯蔵施設地権者会 会長 門馬 好春

今年度の主な活動内容を第24回会報としてお届けさせていただきました。

皆さまには、ご家族を含め、お身体を大切にしてくださいようお願い申し上げます。

1.【第9回定期総会】

6月10日第9回定期総会「コロナ感染防止により書面議決」方式で開催致しました。

令和4年度の事業報告、収支決算及び監査報告並びに令和5年度事業計画と収支予算案すべての議案が可決承認されました。*訂正:7月4日役員の再任案削除

6月20日門馬会長、作本副会長同席で可決承認内容を確認致しました。

本ご承認内容により当会の活動を行ってまいりますので、よろしく願致します。

2.【個人交渉】

6月9日東京神田で門馬会長が他の会員と共に個人交渉を団体交渉と同じ内容で実施致しました。その中で環境省説明会では回答しなかったルール外の地上権の見直しを福島地方環境事務所の佐藤達雄用地政策企画官に要求しました。

次回は今年度の環境省の不動産鑑定評価書等を検証し、9月に実施予定です。

3.【東電と営農賠償見直し交渉】

5月26日門馬会長、作本副会長が東京神田で東電高木弁護士と地上権契約者に対する営農賠償見直し交渉を実施致しました。東電が門馬好春宛ての3倍相当額賠償を約束した東電回答書面の写し等を手渡し、その約束期間の途中「2019年」

から営農賠償を0円とした事実がある事は約束違反であることを抗議致しました。

4. 【福島長期復興政策研究会】で講演と意見交換会】

門馬会長が6月13日14日福島長期復興政策研究会「代表福島大学川崎興太教授」の福島ツアー①に参加し、福一原発、中間貯蔵施設を視察後、リンクル大熊で「中間貯蔵施設の課題と問題点 国・東電」について講演と意見交換会を行いました。

講演・意見交換会終了後の集合写真 考証館で門馬会長が説明している様子



5. 【原子力災害考証館 furusato で写真追加展示中】

昨年4月から湯本古滝屋9階原子力災害考証館 furusato で中間貯蔵施設の課題と問題点のパネル展示を開催中ですが、今年1月からはフォトジャーナリスト豊田直巳さんの写真を追加展示しております。「来年2月末迄開催予定」13日夜は門馬会長が同館で福島長期復興政策研究会の皆さまに説明をさせて頂きました。

6. 【お知らせ】

「月刊むすぶ・今年3月号から8月号で門馬会長が6回連載中です。

福島長期復興政策研究会での会長講演資料は同研究会HPに掲載されております。